

2026 年 10 月 19 日
株式会社イノアック住環境
株式会社プライムポリマー

マスバランス方式ケミカルリサイクル PE『Prasus®』を用いた
ポリエチレンパイプの水平リサイクルスキームを構築
～パイプ由来の資源循環を通じ、循環型経済の実現に貢献～

株式会社イノアックコーポレーション（代表取締役 社長執行役員：野村泰、名古屋本社：愛知県名古屋市・東京本社：東京都品川区、以下イノアック）のグループ会社である株式会社イノアック住環境（本社：名古屋市熱田区、代表取締役：鈴木 伸明、以下「イノアック住環境」）と株式会社プライムポリマー（本社：東京都中央区、代表取締役社長：後藤 亨晴、以下「PRM」）は、マスバランス方式によるケミカルリサイクル PE『Prasus®』を用いたパイプの水平リサイクルスキームを構築しました。

ポリエチレンパイプの 水平リサイクルスキームを構築

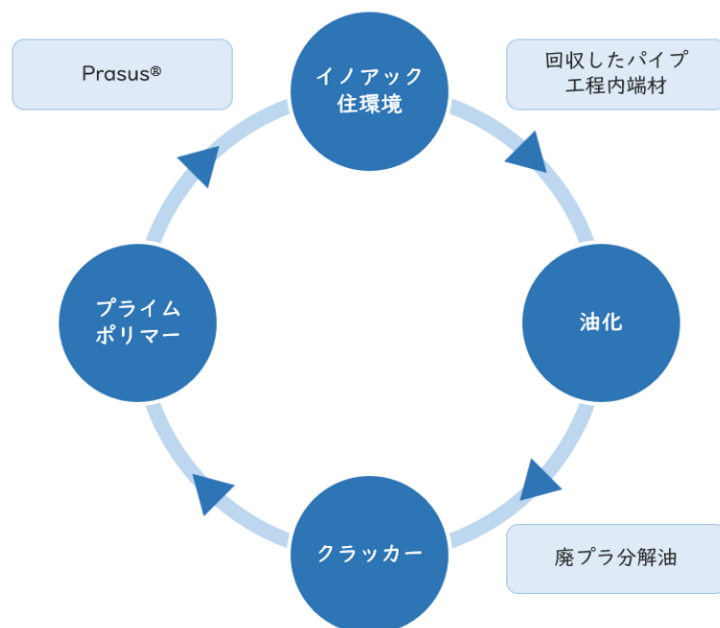
INOAC
株式会社イノアック住環境



本スキームは、イノアック住環境のポリエチレンパイプ製造工場で発生する端材や、回収した自社製パイプをケミカルリサイクル原料として再利用し、再びポリエチレンパイプとして活用する資源の循環利用の促進、および資源循環型社会の実現に貢献する水平リサイクルスキームの構築を目指すものです。

イノアック住環境が製造するポリエチレンパイプには、樹脂物性に関する規格要求が設けられている製

品が多く、マテリアルリサイクル原料を使用した製品化は困難でした。両社はこうした課題の解決に向けて検討を重ね、このたびケミカルリサイクルを活用したポリエチレンパイプの水平リサイクルスキームを構築し、取り組みを開始します。



パイプの水平リサイクルスキームイメージ図

マスバランス方式によるケミカルリサイクル PE『Prasus®』は、通常の PE と比較して GHG 排出量を約 50%削減できる見込みです。イノアック住環境は、市場ニーズに応じて『Prasus®』を使用したポリエチレンパイプ製品のラインナップ拡充を進めます。これにより、顧客の要望に応じた製品提案を行いながら、資源循環の高度化と循環型経済の実現に貢献してまいります。

■ご参考

[Prasus®](#) | [サーキュラーエコノミー](#) | [サステナビリティ](#) | [株式会社プライムポリマー](#)

以上

<本件に関するお問合せ先>

株式会社イノアック住環境 営業本部 営業企画グループ [お問い合わせフォーム](#)

株式会社プライムポリマー 企画管理部 経営企画グループ [お問い合わせフォーム](#)